

愛産研 ニュース

愛産研ニュース

平成22年2月10日発行

No.95

編集・発行

愛知県産業技術研究所 管理部

〒448-0013

刈谷市恩田町1丁目157番地1

TEL 0566(24)1841・FAX 0566(22)8033

URL <http://www.aichi-inst.jp/>

E-mail info@aichi-inst.jp

2月号
2010

今月の内容

トピックス

技術紹介

- ・リハビリ支援ロボットの開発について
- ・熱可塑性エラストマーと複合化した木質系材料の成形と物性について
- ・バイオプリザベーションを利用した魚麩について
- ・バイオ燃料電池について

お知らせ

〈トピックス〉

リハビリ支援ロボットを開発しました

愛知県産業技術研究所では、ひじを対象としたリハビリテーション動作を、理学療法士に代わって実現する「リハビリ支援ロボット」を開発しました。現状のリハビリ支援機器と比べ、動作を自由に設定できるため、リハビリを行う理学療法士のように動くのが特徴です。

今回開発したロボットは、1台のカメラと力センサ（6軸力覚センサ）で理学療法士によるリハビリの動きを覚え込み、同様の動きをロボットに代行させるものです。リハビリを始めるにあたり、最初に理学療法士がロボットに動作を教える作業（教示作業）を必要としますが、一度教示すれば以後は理学療法士によるリハビリと同じ動作を繰り返し再現します。産業技術研究所がこれまでに開発したロボットの要素技術を応用し、高齢化社会において予測されるリハビリが必要な患者の増加に対応するロボットの開発に取組みました。

（2ページに、このリハビリ支援ロボットの技術紹介を掲載しております。）



詳しくはホームページ

<http://www.pref.aichi.jp/0000029409.html>

お問い合わせ先

愛知県産業技術研究所

担当：基盤技術部 酒井、牧、山本（電話：0566-24-1841）

愛知県産業労働部地域産業課

担当：技術振興・調整グループ 加藤、木津（電話：052-954-6340）

リハビリ支援ロボットを「あいち次世代ロボットフェスタ2010」において展示紹介いたしました。

今回、産業技術研究所で開発しましたリハビリ支援ロボットを、平成22年1月8日、9日の2日間、ウインクあいち（愛知県産業労働センター）で開催されました「あいち次世代ロボットフェスタ2010」において展示紹介いたしました。

新聞等で同ロボットの開発が報道された直後でもあり、会場の当研究所ブースは多数の来場者で賑わいました。



 愛知県